

いわて平泉米だより

令和7年6月号



中干しを行い 活力のある稲を作しましょう！

6月に入り、圃場の管理に忙しい時期となりました。
今回は中干しについて紹介します。

○1株当たりの茎数が25本程度になったら、降雨が比較的少ない6月25日ごろまでに開始し、幼穂形成期（7月10日ごろ）までに終わらせてください。

○田面に小さな亀裂が生じ、軽く踏んで足跡が付く程度が中干しの目安です。



○中干しの実施によって、根の伸長促進と健全化を図る事ができます。適期中干し実施をお願いします。

お祭り会場で金色の風をPR！



5月3日に平泉町で開催された春の藤原まつりにて、岩手のブランド米「金色の風」をPRしながら、販売しました。全国からたくさんの観光客が来場し、去年よりたくさんの方の手に取ってもらいました。